藤嶺藤沢高校だより 12月号

勇猛精進質実剛健

藤嶺学園藤沢高等学校 〒 251-0001 藤沢市西富 1-7-1 lb 0466-23-3150 https://www.tohrei-fujisawa.ed.jp/(文責:高校教頭 林 学)

2021年12月3日(金)発行

「藤嶺ゼミナール」が終了しました

今年で3年目となった「藤嶺ゼミナール」が、先日終了 しました。今年は5講座が開講され、それぞれ本格的な講 座が展開されました。「陶芸上級」は、高3生のために行 われた講座でした。本校では高校2年次に全員が陶芸の授 業を経験していますので、その応用講座となりました。



「雅楽入門」では、藤沢市雅楽協会の会長さん自らが指導

に来て下さり、龍笛という楽器の体験が行われました。雅楽に触れる機会はなかなかありませんので、受講者にとっては貴重な経験となりました。「相手を惹きつける話し方入門」では、プロの DJ である DJ・HAGGY さんが講師を務め、前半2回の講座では人前で話をするときの注意点を学習し、後半2回では実際に一人一人が他の受講者の前で、自己紹介をしたり、自分が住む町の紹介をしたりして、プロの視点から講評を頂きました。「身近なことから税金を学ぼう」では、なぜ税が必要なのか、税の役割は何か、また、税の種類や仕組みを学び、最終回では「これからの税金」というテーマで、現在の税の問題点とこれからの税金を、対話形式で深掘りしていきました。「マネー入門」は、三井住友信託銀行の方からお金に絡むトラブル、自分の好きなことにはどのくらいのお金がかかるか、また、SDGs の視点から投資についても学びました。こちらの講座はグループワークをたくさん盛り込んで進められ、グループ内での意見交換、その後グループの意見を集約して代表者が発表するという、アクティブラーニングや探究の要素がふんだんに盛り込まれていました。

来年度は、高校1年生から新学習指導要領が導入されます。その際の大きなテーマは「探究」です。もちろん本校でもいくつかの「探究プログラム」を計画しておりますが、「藤嶺ゼミナール」も講座の充実を図り、「探究」の一翼を担う位置付けに昇華させたいと考えています。次年度は、多くの生徒が「藤嶺ゼミナール」に興味関心を持ってくれて、受講生徒がたくさん集まり、「活発なゼミナール」=「探究活動」が行われることを期待しています。

校内弁論大会

去る 11 月 17 日(水)に「第 50 回校内弁論大会決勝」が講堂兼体育館で行われました。 今年も熱い弁論が繰り広げられたこと、そして、聞く側もとても良い雰囲気であったこと は、高く評価できると感じています。

この行事は、夏休みの国語科の宿題として原稿の提出が求められます。提出された原稿はクラス担任に手渡され、担任が3部~5部を選び出し、それらを「原稿審査」に出します。原稿審査は、担当となった教員の間で回覧され、上位20名ほどが「予選会」に進出します。予選会は放課後に行われ、審査員の教員の前で実際に弁論をして決勝進出を目指します。その結果、本年は下記の5名が決勝に進出しました。

3年A組 「俺の覚悟 ── 覚悟って何だよ」

2年D組 「大切な普通」

2年D組 「神は耐えられない試練を人には与えない」

2年F組「新たなる大航海時代」1年A組「差別とその歴史や種類」

1年D組 「過去が決める未来」

どの弁士も「さすが決勝大会に進出しただけのことはある」と言える熱い弁論の結果、 最優秀賞= 君、優秀賞および生徒投票による特別賞= 君、もう一人の優 秀賞= 君となりました。受賞者の弁士諸君、おめでとうございます!そして、来 年の校内弁論大会にも大いに期待しています。

※上記個人名は伏せさせて頂きます。

【12月の主な行事予定(高校)】

6	月	全第2学期期末試験 (~ 12/9(木))	
10	金	全 平常授業(∼ 12/17(金))	登報 C a
13	月	高 1 修養(5·6 限) ※ 9 月分	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
15	水	高1GTEC 英語検定試験(5·6限) ※3技能型	
16	木	高 2 SNS トラブル防止講演会(5·6 限)	てたにっ
18	土	全特別学習指導日(指名制)	下上で検
20	月	※指名されない生徒は自宅学習となります。	c で 検 い 温
21	火	全自宅学習日	° L
22	水	全自宅学習日/ PTA 学級懇談会 (11/29 プリント配布済)	`
		高1一貫保護者2年次クラス編成説明会	
		(11/29 プリント配布済)	
23	木	全第2学期終業式 (授業なし)	